

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-1	建物の2階の地域交流室は、地域住民へ解放し週二回 筋トレサークルの方々が利用されているが、三回にあるホームに来られる方はほとんどない。	地域住民が気軽に訪ねて来れるよう関係性を構築する。	筋トレサークルの方々との交流を深める。認知症カフェで、地域住民や民生委員との交流を図る。	12ヶ月
2	Ⅲ-33	重度化や終末期に向けた指針の共有ができていない。	法人の指針を作成する	重度化・終末期に向けた指針を家族と話し合い 方針を共有する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。